

こうしゅう 市議会広報

■特集① ・12月定例会レポート P2～

市消防団員の処遇改善

年額報酬を引き上げ

・臨時会（10月）レポート

価格高騰緊急支援

住民税非課税世帯等に5万円給付

■議会広報68号アンケートの結果 P6

■一般質問 8人の議員が市政を問う！ P7～

■常任委員会レポート P16～

■予算審査特別委員会レポート P18～

■議会広報アンケートの実施とお願い P20～

69号

2023.1.31 発行
山梨県甲州市議会



一之瀬高橋の春駒（山梨県指定無形民俗文化財）



マチイロ

マチを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで

12月定例会レポート 議案の審議結果

令和4年甲州市議会12月定例会は、11月29日から12月21日までの23日間の会期で開かれ、令和4年度一般会計補正予算案、条例案など28件の事件について慎重審議を行いました。
主な議決内容を要約してお伝えします。

市消防団員の処遇改善 年額報酬を引き上げ



地域住民による組織である消防団
火災時だけでなく災害時や行方不明者の捜索など幅広い役割を担っている

◆市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正は、消防団から消防団員の報酬等の基準が示されたことから、年額報酬の引き上げ等による処遇改善を図るとともに、消防団員定数の適正化を図るため、所要の改正を行う必要がある、可決されました。

◆令和4年度一般会計補正予算(第8号)は、1336万6000円を追加し、総額を213億4038万

1000円としました。歳出内容は、総務費に本庁舎南出入口シャッター改修工事費として517万円、教育費に勝沼中学校大規模改造工事増加分等として819万6000円を追加するものです。歳入内容は、国庫支出金に748万8000円、繰越金に227万8000円、市債に360万円を追加するもので、可決されました。

◆令和4年度一般会計補正予算(第9号)は、7億7375万1000円を追加し、総額を221億1413万2000円としました。主な歳出内容は、総務費に庁舎電気料不足分等として1706万円、民生費に障害者自立支援給付費等として1億1583万8000円、衛生費に水道事業会計繰出金等として174万7000円、農林水産業費に農業振興一般経費等として4426万円、商工費にやまと天目山温泉給湯加

温ポンプ取替工事費等として280万5000円、土木費に下水道事業会計繰出金等として3952万1000円、教育費に小学校施設管理費等として5492万1000円、公債費に長期債元金償還金等として4億9700万2000円を追加するものです。主な歳入内容は、国庫支出金に5189万1000円、県支出金に6665万9000円、繰越金に1億5210万8000円、市債に5億295万8000円追加するもので、可決されました。

◆新型コロナウイルス感染症対策に伴う関係条例の特例に関する条例の一部改正は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大が懸念される中、年末年始において診療に従事する市職員の医師に対し特例措置として医師診療従事手当を支給するため、所要の改正を行う必要がある、可決されました。

障害者福祉サービスの充実

市民バスの料金減額

◆市民バスの運行に関する条例の一部改正は、令和5年4月から障害者手帳所持者等の市民バス料金を減額するため、所要の改正を行う必要がある、可決されました。

し、入湯税を免除するため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正は、市営定住促進住宅の家賃を減額するため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。これにより、令

◆市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正は、市営定住促進住宅の家賃を減額するため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。これにより、令



市民バスの料金は身体障害者手帳等を持っていると4月から減額になる

◆令和4年度一般会計補正予算(第10号)は、1億536万6000円を追加し、総額を222億6949万8000円としました。歳出内容は、総務費に財政調整基金積立金として1億2350万9000円、民生費にふれあいペンダント機器購入費として300万円、衛生費に出産・子育て応援事業費等として2885万7000円を追加するものです。歳入内容は、地方交付税に1億2350万9000円、県支出金に2507万6000円、寄附金に300万円、繰越金に378万1000円追加するもので、可決されました。

◆市職員の定年等に関する条例の一部改正は、国家公務員の定年が引上げられること等を踏まえ、「地方公務員法の一部を改正する法律」が令和5年4月1日から施行されることに伴い、所要の改正を行う必要があり、可決されました。これにより、職員の定年が65歳

になり、令和5年4月1日から段階的に(2年に1歳ずつ)引き上げられます。

◆市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部改正は、職員の定年の引き上げに伴い、関係する条例について所要の改正を行う必要があり、可決されました。これにより、当分の間、60歳を超える職員の給料月額額は、60歳前の7割水準となりました。

議場見学

12月2日に塩山南小学校2年生の児童が「町たんけん」の学習で議場見学にきました。



塩山南小学校2年生

委員会の構成を変更

委員会の構成が変更されました。(◎委員長、○副委員長)

◆議会広報編集委員会
◎飯島孝也 ○矢崎友規
中村勝彦 高野浩一
平塚 悟 小野公秀
佐藤浩美 有賀公子
萩原哲也

令和4年^{臨時会(10月)}_{12月定例会}議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 欠席=欠)

種 別		議案 番号	議員名 案件名	掲 載 会 場 報 道 機 関	荻 原 哲 也	有 賀 公 子	佐 藤 浩 美	小 野 公 秀	矢 崎 友 規	相 沢 俊 行	平 塚 悟	小 林 眞 理 子	飯 島 孝 也	高 野 浩 一	青 柳 好 文	高 畑 一 幸	廣 瀬 明 弘	岡 部 紀 久 雄	日 向 正	中 村 勝 彦	丸 山 国 一	結 果	
臨時会 (10月)	補正 予算案	議案 第57号	令和4年度甲州市一般会計補正予算（第7号）	P.4 P.18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可決
12月 定例会	条例案	議案 第58号	甲州市個人情報保護法施行条例制定について																			可決	
		議案 第59号	甲州市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.3 P.16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		議案 第60号	甲州市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する等の条例制定について	P.3																			
		議案 第61号	甲州市立学校設置条例及び甲州市学校体育施設開放条例の一部を改正する条例制定について	P.4 P.16	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		○
		議案 第62号	甲州市職員給与条例の一部を改正する条例制定について																				
		議案 第63号	甲州市税条例の一部を改正する条例制定について	P.3																			
		議案 第64号	甲州市市民バスの運行に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.3																			
		議案 第65号	甲州市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.2 P.16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		○
		議案 第66号	甲州市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	P.3 P.17																			
		議案 第80号	新型コロナウイルス感染症対策に伴う関係条例の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.2 P.17																			
	補正 予算案	議案 第67号	令和4年度甲州市一般会計補正予算（第8号）	P.2 P.18	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	可決
		議案 第68号	令和4年度甲州市一般会計補正予算（第9号）	P.2 P.18																			
		議案 第69号	令和4年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）																				
		議案 第70号	令和4年度甲州市診療所事業特別会計補正予算（第2号）	P.19																			
		議案 第71号	令和4年度甲州市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）																				
		議案 第72号	令和4年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	P.19																			
		議案 第73号	令和4年度甲州市岩崎山保護財産区管理会特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
		議案 第74号	令和4年度甲州市水道事業会計補正予算（第2号）	P.19																			
		議案 第75号	令和4年度甲州市下水道事業会計補正予算（第2号）	P.19																			
		議案 第76号	令和4年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算（第2号）	P.19																			
		議案 第81号	令和4年度甲州市一般会計補正予算（第10号）	P.3 P.18																			
		議案 第82号	令和4年度甲州市診療所事業特別会計補正予算（第3号）	P.19																			
		議案 第84号	令和4年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算（第3号）	P.19																			
		その他の 案件	議案 第77号	請負変更契約の締結について （勝沼中学校大規模改造工事（建築主体工事））		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
	議案 第78号		甲府市とのやまなし県央連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	P.4 P.16	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
人事案	議案 第79号	教育委員会委員の任命について	P.4	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	同意	
	議案 第83号	人権擁護委員の推薦について	P.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		
	議員 発議案	発議案 第6号	甲州市議会の個人情報の保護に関する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	可決	

議案の審議結果

連携中枢都市圏
形成へ進む

◆甲府市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議は、連携中枢都市である甲府市をはじめとした10市町で協議を進めている「連携中枢都市圏」を形成するため、議会の議決を経た上で「連携協約」を締結する必要がある、「可決すべきもの」とした委員長の報告に異議が出されましたが、討論・採決の結果、賛成多数で可決されました。



連携中枢都市圏形成によるさらなる住民サービスの向上が期待される

■委員長報告に反対討論 佐藤浩美

甲府市を中心とした圏域構成により、甲州市の独自性や自立性が薄まってしまいう懸念があるため反対する。

◆学校設置条例及び学校体育施設開放条例の一部改正

中学校、神金第二中学校および塩山中学校を統合することに伴い、所要の改正を行うもので、「可決すべきもの」とした委員長の報告に異議が出されましたが、討論・採決の結果、賛成多数で可決されました。

■委員長報告に反対討論
佐藤浩美

保護者や地域住民、子どもたちとの話し合いが不十分なまま条例を変えるのは時期尚早であると考え、反対する。

◆教育委員会委員に、依田

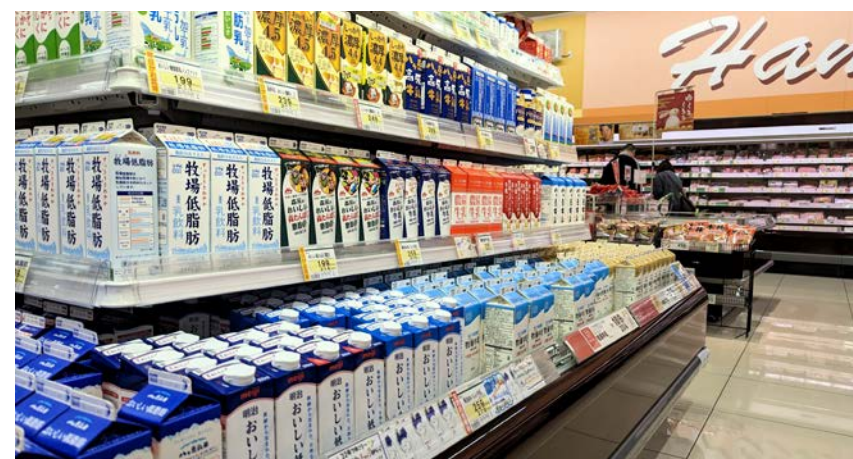
智子氏（61・塩山下於曾）を任命することに同意しました。

◆人権擁護委員に、齊藤の

推薦することに同意しました。

臨時会（10月）レポート

価格高騰緊急支援
住民税非課税世帯等に5万円給付



電力・ガス・食料品などの価格が高騰し家計に影響がでている

10月21日に臨時会が開催され、一般会計補正予算案について慎重な審議を行いました。

議決内容を要約してお伝えします。

◆令和4年度一般会計補正予算（第7号）は、3億5

546万8000円を追加し、総額を213億2701万5000円としまし

た。歳出内容は、**民生費**に電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費として2億2716万1000円、**商工費**に地元応援商品券事業として1億2830万7000円を追加するものです。歳入内容は、**国庫支出金**に3億2892万8000円、**繰越金**に2654万円を追加するもので、可決されました。



甲州市議会では飛沫防止パーテーションの設置など
新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいます

質問議員	質問内容	ページ
相沢 俊行 (甲州希望の会)	①小中学校における「通学区域」制度 ②11月定例会教育委員会に報告され継続審議となった「要望書」への対応 ③変化する時代要請と保護者・市民のニーズに対応した新たな教育ビジョンの必要性	8
荻原 哲也 (市民ハーモニー)	①白血病など血液疾患の患者に対する行政支援 ②人と動物が共生する社会の実現に向けての取り組み	9
有賀 公子 (公明党)	①児童問題 ②中学生の職業体験など ③認知症施策と推進 ④大和・竜門峡 ⑤旧大和中学校の利活用	10
飯島 孝也 (市民ハーモニー)	①地域消防団活動 ②中学校再編 ③公共施設の有効活用	11
廣瀬 明弘 (フォーラム進夢)	①小中学生の体力向上の取り組み ②学校運動部活動地域移行の取り組み ③DXの取り組み	12
丸山 国一 (フォーラム進夢)	①来年度予算編成 ②都市計画道路 ③塩山駅南口等駅周辺整備 ④国のデジタル戦略 ⑤人材活用	13
高野 浩一 (政和クラブ)	①農業振興 ②指定管理施設	14
小林 真理子 (市民ハーモニー)	①青少年育成 ②ヴェスタ甲州	15

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

一般質問

12月定例会では、産業・教育・福祉など市政全般にわたり、12月8日・9日の2日間、一般質問が行われました。
それぞれの内容を要約してお伝えします。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。12月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。掲載・発行はいつでも3月上旬の予定です。



会議録検索システム

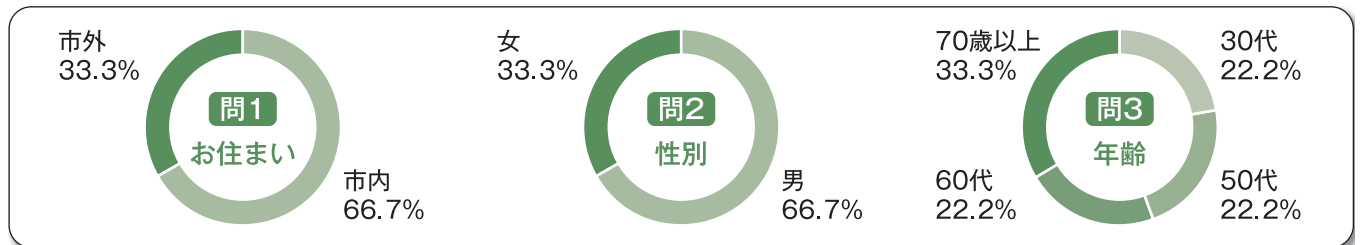
「こうしゅう市議会広報68号」アンケートにご協力ありがとうございました

「こうしゅう市議会広報68号」アンケート集計結果

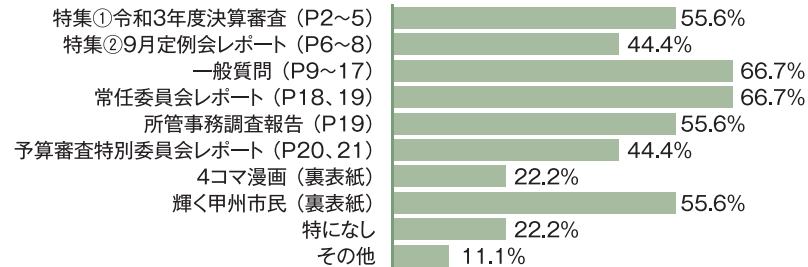
「こうしゅう市議会広報」のさらなる充実を図るため、前号においてアンケートを実施したところ多くの皆様からご回答をいただきました。皆様からいただいたご意見を、今後の議会広報や議会活動に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。



アンケート結果



問4 関心の高かった記事はどれですか（複数回答）

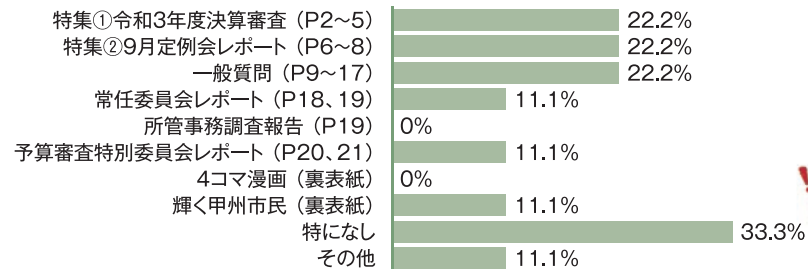


問6 工夫や改善が必要だと思うところを教えてください

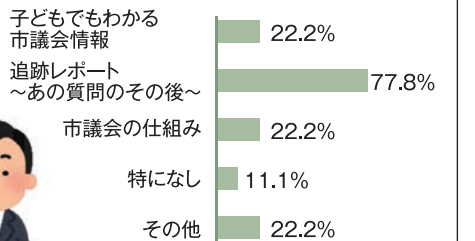
主な意見

- 「レセプトチェック」のような、皆さんには普通に使う用語ですが私にはピンときませんので（ ）して日本語をつけて下さい。
- 他の市町村のものを見たことがないが、市民に分かりやすく伝えるよう工夫してほしい。

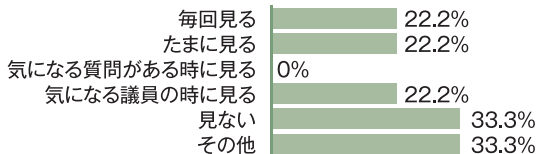
問5 工夫や改善が必要な記事はどれですか（複数回答）



問7 議会広報紙において充実してほしい情報はありますか（複数回答）



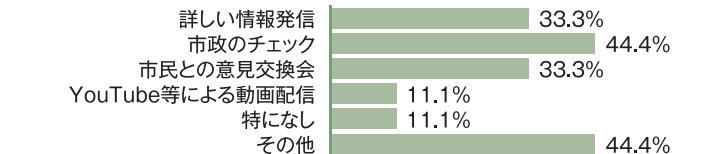
問8 CATV放送についてお聞かせください（複数回答）



「その他」の主な意見

- 画面がずっと「お待ちください」→議員が戻ったと思ったら「閉会」となった。市民に何も伝えずに終了して市民不在では？と感じた。

問9 あなたが市議会に望むことを教えてください（複数回答）



「その他」の主な意見

- 一対一の質疑応答の際にいちいち「議員の質問にお答えします」という言い方は止めてほしい。一対一で話し合っているのだから「お答えします」でいいのではないかとと思う。（耳障りで聞きにくい）
- 日常的な意見交換

意見を反映

12月定例会から、答弁時の「議員の質問にお答えします」は最初だけにし、以降は「お答えします」のみにしました。



相沢 俊行 議員

甲州希望の会



小中一貫した教育課程の
編成・実施に関する手引
(文部科学省HP)

問 新たな学校像、更なる教育の 質向上を目指して審議会設置を

答

学校教育を取り巻く環境の動向
などを注視しながら検討したい



中学校再編を機に、新たな学校像が求められている

問 本市の通学区域に関する規則の根拠となる上位法の趣旨を尋ねる。

答 学校教育法施行令に基づき、教育委員会規則で、恣意的な就学指定や不公平感がないように地域の実態も踏まえ設定している。

問 保護者個々の申し立てによる指定校変更の許可基準の細目を問う。

答 市立小・中学校指定校変更及び区域外就学に関する事務取扱要領で中学校は8つ、小学校はこれに1つ加えた9つの要件がある。

問 11月の定例教育委員会
で報告された井尻小PTA

会長持参の要望書の内容を
尋ねる。

答 井尻小PTA会員一同からの要望書は、松里中の再編が時期未定となったことで、当惑している保護者や統合を望む保護者・生徒がおり配慮を求めたいとのこと、具体的には、令和7年4月より塩山中に入
学・転入を希望する家庭については制約なしでの受付を希望する内容である。

問 要望書の表題は「松里
中学校統廃合見直し」で、
内容は、塩山中と松里中の
選択制での就学を井尻小の
現4年生から6年生限定で
認めるよう求めるものか、
確認したい。

答 令和7年4月から塩山
中への入学・転入希望は制
約なしで受け付けることを
要望するものである。

問 要望書の表題と中身が
ズレていることや、井尻小
PTA会員全員の合意形成
が為されたのかなど、その
確認はされているのか。

答 教育長 表題と内容に
ついて留意して確認はして
いないが、11月8日に再編
に関する説明会を井尻小で
行った際に、要望の内容につ
いても直接伺うことがで

きたと考えている。

問 要望書が根拠とする10
月中旬実施のアンケートの
内容を問う。

答 令和7年4月より入
学・進級する生徒で塩山中
への入学・転入を希望した
いか、したくないか、とい
う間で、「希望したい」が
88%と聞いている。

問 要望書対応に関して市
長はどんな考えに基づき、
何を指示したのか。

答 教育長 井尻小児童の
皆さんに寄り添った視点で
協議を進めるように、と指
示があった。

問 中学校再編統廃合計画
に端を発し、一中学校区と
は言え学区撤廃の要望もあ
り、小規模特認校や義務教
育学校、小中一貫校など新
たな学校像も示される今、
更なる教育の質向上を目指
し、新たに審議会設置が必
要と考えるが見解を問う。

答 教育長 新たに策定す
る教育振興基本計画の下で
施策を展開する中で、保護
者の意向や学校教育を取り
巻く環境の動向などを注視
しながら、審議会の設置や
新たな教育ビジョンを検討
していきたい。

※1 少人数できめ細かな指導などを行うもので、通学区域に関係なく就学を認める
※2 一人の校長と一つの教職員組織が9年間で一貫した教育を行う新たな学校種



荻原 哲也 議員

市民ハーモニー



猫の不妊・去勢手術費補助金
について (市HP)

問 甲州市での「骨髄移植ドナー 助成制度」の必要性は

答

十分にあると考える

問 甲州市の直近10年の骨
髄バンクドナー登録者およ
び提供者について把握して
いる情報があるか。

答 本市の状況は把握でき
ていないが、県内の状況
は、本年10月末時点で22
20人が登録している。ま
た、骨髄提供者は、過去30
年間の合計で全国2万71
65人、県内152人であ
る。

問 骨髄移植ドナー助成制
度の必要性についてどのよ
うに考えているか。

答 骨髄等の提供希望者の
登録を推進することを目的
とした助成制度導入は、全

国の地方自治体でも徐々に
広がってきており、県内の
自治体でも数市導入してい
る。本市への導入の必要性
は十分にあると考えてい
る。

問 令和4年度の猫の不
妊・去勢手術助成金補助額
の上乗せと一世帯の頭数制
限を無くした取り組みの成
果と今後の必要性について
問う。

答 11月末時点の申請件数
の前年度比較では、令和
3年度は62匹、本年度は
130匹と2倍を超えてお
り成果を感じている。今後

は、県に対し補助を継続で
きるよう要望する中で、人
と猫の調和のとれた共生社
会への実現と市民の快適な
生活環境を保持するために
検討をしていく。

問 猫の不妊・去勢手術助
成金の交付実績を問う。

答 令和元年度は20万円
で42匹、令和2年度は19万
8000円で44匹、令和3年
度は29万9000円で66匹
だった。本年度は、11月末
現在で130万3000円で
130匹である。

問 令和5年度以降も同様
の内容で事業を継続してい
くのか。



不妊・去勢手術を終え、リリースを待つ飼いま
いのない猫

問 県の補助事業の動向等
を考慮し判断していく。

問 飼いまいのない猫の不
妊・去勢手術後の世話をし
ているボランティア等と
は、連携しているのか。

答 猫との共存ができるよ
う地域の理解と協力を得て
地域猫活動を進めていた
ければと考えている。ま
た、多頭飼育によって地域
トラブルになっている案件
については、峡東保健所や
市内にあるボランティア団
体「NPO法人ねこともや
まなし」などと連携し対応
している。

問 地域猫のケアに助成を

行う考えはあるのか。

答 現時点では、餌代や不
妊・去勢手術以外の医療費
等の助成については、考え
ていない。

問 クラウドファンデイン
グを活用し、人と猫が共生
するまちづくりに必要な予
算を確保していく考えはあ
るか。

答 飼いまいの有無を問わず
猫の不妊・去勢手術の助成
を継続させていく必要があ
ると考えている。クラウド
ファンディングの活用につ
いては、実施している他市
を参考に調査研究を進めて
いく。

※ 特定の飼いまいはないが地域住民の認知と合意があり、不妊去勢手術をするなど適切に管理された猫



有賀 公子 議員

公明党



「認知症は怖くない
誰もが安心して暮らせる
甲州市」(市HP)

問

旧大和中学校の利活用は

答

地域の要望に沿って対応していく

問 家庭環境問題から生まれるヤングケアラーについて、現状と今後の対応を問う。

答 県から示された支援ガイドの基準に基づき調査をしたところ、10人が対象であった。学校や保育所などと連携しながら、子どもの様子を注視し、子ども自身の理解や納得を得ながら、支援につなげていくことが重要と考えており、子どもや家族に寄り添う対応に努める。

問 児童虐待も家庭内で起きている問題である。現状と今後の対応を問う。

答 甲州市子ども家庭障害者支援センター対応の相談は増加傾向にある。警察署、児童相談所、峡東保健福祉事務所など関係機関との連携を深め、支援体制を強化するとともに、地域の身近な相談員である民生委員、児童委員へも協力を促すなど、虐待防止に努める。

問 中学生職業体験において、地元ならではのジベ処理の体験学習などを取り組んでいるが、コロナ禍における職業体験の実施状況は。

答 感染症拡大後は、受入先への影響が懸念されたため、講師を招いての職業講話という形式などで実施している。

問 国や県の人口増加の一助になっていくことを目的とした、学校ウエディング出前授業という体験学習を実施してはどうか。

答 県内でも幾つかの市町村で実施されていて、子どもたちにとって貴重な経験になると思われる。今後、調査研究していきたい。

問 日本では、認知症になる人の数は増え続け、2025年には65歳以上の

5人に1人が認知症になると予想されている。本市の実態と対応を問う。



令和4年3月に閉校となり、74年の歴史に幕を閉じた旧大和中学校

問

学校設置条例改正案提出 手順はしっかり踏んだのか

答

保護者、子どもの不安を 解消する為進めていく

問 消防団員数が非常に減少している原因は何にあると受け止めているか。

答 一番大きな要因は、人口減少に伴い、対象となる年齢の方が減少していることと考える。

問 消防団活動を継続していくための支援は。

答 団員報酬等の見直しによる処遇改善を行う。

問 令和7年に統合する塩山北中と塩山中、存続を決めた松里中の児童・生徒や保護者、地域などと適正な手順を踏んで統合議論を進めることができたのか。

答 地域において説明会を開催してきた。また、各学校において保護者と意見交換会を開催し、事務手続きを進めてきた。

問 統合議論を機に、子どもや保護者、地域からいろいろな意見が出てくることを想定して耳を傾け、教育内容や学校運営を改めて、新しい学校像を模索する考えはないか。

答 地域において説明会を開催してきた。また、各学校において保護者と意見交換会を開催し、事務手続きを進めてきた。

問 令和7年の塩山北中と塩山中の統合まで時間があ



令和7年統合予定の塩山北中学校

ど地域の方たちや保護者から意見を吸い上げて、新しい学校像を改めてつくるという意気込みで学校再編に臨んでほしいかがか。

問 教育長 子どもたちの声、保護者の声をきちんと受け止め、新しい塩山中をつくり上げていくように努力していく。

問 わだつみ平和文庫の評価や課題、今後の利活用は。

答 市平和教育を推進するための根幹であり、大変貴重な資料である。建物は消

防法により博物館のような利用ができないため、新たな展示場所の確保、整理、分類が必要と考える。

問 閉館した恩賜林記念館の有効活用は。

答 恩賜林記念館は萩原山財産区管理会の所有施設であり、今後の活用方法等は管理会で検討されていくものと承知している。

問 ぶどうの国文化館の活性化を考えているか。

答 文化財整理作業室として利用しながら、設置目的に沿った活性化を検討している。



飯島 孝也 議員

市民ハーモニー



塩山地域中学校再編
について(市HP)



廣瀬 明弘 議員

フォーラム進夢



アクティブ・チャイルド・プログラム
(日本スポーツ協会HP)

問 D^{※1}X(デジタルトランスフォーメーション)の取り組みは

答 DX推進プロジェクトチームで調査研究を進めている



段階的に地域移行される休日の部活動
指導者の確保が心配される

問 体力の低下が懸念されるが、小・中学生の状況は。

答 市内の小・中学校では、毎年5月から6月に新体力テストを行っている。小学校から中学校へ、学年が上がるにつれ、全国平均を上回る割合が高くなり、体力を向上させている。

問 コロナ禍による運動不足解消にもなる、アクティブ・チャイルド・プログラムを取り入れる考えは。

答 多様な動き、運動遊びや伝承遊びを通して、子どもたちが楽しみながら積極的に運動する点に鑑み、今後調査研究していきたい。

問 地域移行の際、指導者の確保ができるのか。

答 有資格者の確保の点では心配な部分もあるが、今後組織する実施主体と中学校との間で、綿密な連携を取りながら、中学校での部活動と同じことができるよう取り組んでいく。

問 スポーツ団体との連携協力体制を問う。

答 体育学習である部活動と、スポーツ少年団の活動は分けて考えるべきだが、多様なスポーツを体験できる機会創出としての地域移行というスポーツ庁の考えもある。そのため、スポー

問 市DX推進プロジェクトチームの活動状況は。

答 昨年度立ち上げた、DX推進プロジェクトチームの取り組みとして、簡単に申し込みフォームやアンケートが作成できるツールについて、行政手続きのオンライン化に対し効果が確認できたので、導入を検討している。また、LINEでのセグメント配信の導入に向け準備を進めている。デジタルやICTを活用しさらなる事務の改善を図るため、研究を進めている。

問 職員数が減少していく中、事務軽減の取り組みは。

答 庁内申請の電子化、ペーパーレス化のための環境整備など、DX推進によって職員の事務軽減が図られるよう調査研究を進めていく。

問 庁舎のWi-Fi整備の取り組みは。

答 業務におけるWi-Fi等の整備を計画している。市民の皆様や来訪者のための整備は検討していく。

※1 ITの活用を通じてビジネスモデルや組織を変革すること

※2 子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラム

※3 年齢・性別などの属性ごとに分類したユーザーに、それぞれニーズに沿った情報を配信すること

問 塩山駅南地域の都市計画道路 県への要望は

答 県道白井甲州線のバイパスとして整備を要望している

問 来年度予算編成の考え方は。

答 市政の重要政策課題に対し最小の経費で、最大の効果が得られるよう事業の必要性等を精査し進める。

問 歳入・歳出の規模と主要施策は。

答 歳入は本年と同程度を見込み、歳出は勝沼・塩山両中学校の大規模改造工事などから増額を見込む。

問 ふるさと納税基金や都市計画税の使途について、決算特別委員会での提言を予算編成にどのように反映させるか。

答 ふるさと支援基金の過

度な取り崩しは中長期の財政運営に大きな影響を及ぼすので、事業を選択し活用する。都市計画税は、下水道事業の財源としているが、今後都市計画事業並びに土地画整理事業が具体化された際の充当を検討する。

問 塩山駅南地域の都市計画道路の県への要望は。

答 本市都市計画道路を県道白井甲州線のバイパスとして位置付けた場合の効果を考え整備を要望した。

問 現在には要望段階で事業化の可否は未確定である。事業実施に向け努力し、地域説明ができる段階になったら責任を持って行う。

問 塩山駅南口に新たに整備される観光案内所へATMなどを設置する考えは。

答 案内業務以外の機能としてフリーWi-Fi、AED、多目的トイレを計画している。ATMの設置は今後検討する。

問 駅南口広場へ喫煙スペース等を設置する考えは。

答 広場内での喫煙はご遠慮いただいているが、暑さ



県道白井甲州線のバイパスとして県に整備を要望している市都市計画道路

対策のミスト、ゴミ箱設置と併せて駅前広場運営協議会で協議する。

問 国のデジタル田園都市国家構想について甲州市の取り組みは。

答 推進交付金を活用し、サテライトオフィス等活用促進事業として本市でのテレワークをテーマにしたプロモーション動画の作成、移住希望者への宿泊ツアーの実施、都市部での移住・ワーケーション向けプロモーション活動、シェアオフィス甲州へのオンライン

会議用ブースの導入に取り組んでいる。

問 今後の課題と展開は。

答 一過性に終わらせることなく本市を住む場所、働く場所として選んでもらえるよう継続し取り組んでいく。

問 本市出身の国立天文台に勤務する博士を教育・生涯学習の面で活用する考えはあるか。

答 校外学習での施設見学や、体験講座の有識者として甲州市生涯学習カルチャーバンクへの登録に取り組みたい。



丸山 国一 議員

フォーラム進夢



塩山駅南口の周辺の
工事について
(市HP)



小林真理子 議員

市民ハーモニー



スポーツ少年団
(市HP)

問 青少年育成事業の成果と予算額を問う。
答 長期化するコロナ禍により活動回数は減少しているが、青少年育成甲州市民会議を中心に、青少年の健全育成に係る行事の開催や甲州市アドベンチャークラブ、勝沼・大和少年ジャンプリーなど、青少年を対象とした様々な体験事業を展開している。予算額は年間327万8000円である。

問 子どもたちが成長していく過程で社会性を身につけるために、交流の場を積極的に設けていく必要がある。市内のスポーツ少年団の活動において、学校開放および体育施設を利用する際に支払われる年間の利用料収入額を問う。
答 体育施設を市内のスポーツ少年団が定期練習で利用する場合は、利用料を半額としている。昨年度の利用収入額は合計で96万2244円である。

問 スポーツ少年団の活動に対して必要な経費等を補助しているのか。
答 施設利用料の減額のほか、市スポーツ少年団本部から各種大会への参加について助成している。
問 子どもたちがスポーツの活動をするに際して費用を徴収する必要があるのか。青少年育成に向けて施設利用料の全額免除を検討できないか。
答 市長 県内の実情を調査し、方向性を検討して結論を出していく。

答

方向性を検討して結論を出す

問

スポーツ少年団の施設利用料を全額免除できないか



厳しい経営を強いられている甲州市交流保養センター大菩薩の湯

問 どのような果樹盗難防止対策を行ったか。
答 警察、消防団、県、JA等と連携した盗難防止パトロールや、市独自でドローンパトロールを実施した。防犯機器購入支援として県の2分の1の補助に市が4分の1を上乗せし実施した。
問 ドローンパトロールの内容は。
答 モモとブドウを対象に、それぞれ午後9時から午前2時まで実施した。
問 個人負担が4分の1になった防犯機器の設置数は。
答 9月末までに防犯カメラ404台、センサーライ

答

指定管理者の応募がない
民間譲渡を調査検討

問

指定管理の最終年度を迎える
大菩薩の湯の今後は



高野 浩一 議員

政和クラブ



令和3年度指定管理施設
検証結果報告書
(市HP)

ト117台である。
問 来年も同様な支援はあるのか。
答 本市においてモモは数件の被害、ブドウの被害は報告が無く、一定の効果があつたと考える。来年度以降は、関係機関と協議し検討していく。
問 新規就農者の技術習得への支援は。
答 農業大学校、アグリマスタ制度の研修を紹介している。独立後は市職員、JA、県、農業委員などで構成するサポート委員会と相談に応じ、果樹技術向上セミナーを紹介し不安の払拭に努めている。
問 新規に農業を始めるための資金の支援は。
答 果樹王国やまなし就農支援事業（農業機械のリース料の一部支援）、やまなし未来農業応援事業（機器購入や設備充実費用の支援）、産地生産パワーアップ事業（設備導入支援）等がある。相談者の状況にあった支援策を紹介している。
問 シャインマスカット長期保存プロジェクトの最新の実験結果は。
答 2カ月経過までは劣化無し、3カ月経過後から変

色・腐敗が進む。流通過程の課題もあり研究が必要。
問 農福連携の認知度向上への取り組みは。
答 峡東地域農福連携推進協議会で作成したのぼり旗やパネルを活用しPRを行った。また、リーフレットを作成し周知の準備を進めている。
問 障がい者の作った商品の販路拡大や工賃の向上、認知度向上に資する農福連携マルチエの取り組みは。
答 他市を参考に積極的に協力していきたい。
問 指定管理施設である大菩薩の湯の現在の状況は。
答 来年度からの指定管理者を募集中だが応募がない。
問 年間利用者数も収支も悪化している。今後の活用方針は。
答 令和2年度より民間譲渡に向けた調査実施の計画を進め、5社と直接対話形式による市場調査を実施した。市民の健康増進や交流の場、登山者など観光客の癒しの場として活用してきたが、費用対効果を含めより良い活用のため将来的には民間譲渡の方針で検討を続けていく。



市内の学校施設や体育施設でスポーツ少年団が活発に活動している

補 補助に限定した新たな項目を設けることはできないか。
答 本年度は「地域の将来を担う子どもたちの健全育成のための事業」へ、ふるさと支援基金繰入金として280万円を充当している。

問 市長が提唱する「ウェスタ甲州」対象事業の進捗状況を問う。
答 本年度、実施に係るガイドラインの制定および職員手作りのウェスタ甲州のロゴを作成し「いきいき甲州プロジェクト・ウェスタ甲州2022」として各種事業を展開している。これまでに73事業の通知文、チ

ラシ、ポスター等にロゴマークを付し、事業の啓発を図っている。
問 ウェスタ甲州が市民に浸透できていないと感じる。改めて、ウェスタ甲州とはどのような意味で何を目指して取り組んでいるのか。
答 市長 ウェスタとは「かまど」という意味であり、子ども達に様々な体験を通しての食教育を充実していきたい。また、どうの丘を中心にマルシェを開催する等の各種事業を展開し、市内外から多くの皆様にお越しいただき満喫していただく機会を提供してウェスタ甲州を広めていく。

今後、学校統合準備委員会を立ち上げ

新学校を作っていく



甲州市学校教育に関する情報
(市教育総務課)

総務文教常任委員会を11月29日、12月15日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■市職員の定年等に関する条例の一部改正

定年が65歳まで延長になるが、役職と処遇はどうなるか。

基本的には60歳が役職定年で、その後、一般職員となる。

する必要があるためである。
指定校変更についての考えは。

学区制は継続したまま続けていく。住所により就学校の通知を出し、その後指定校変更の申請を受け付けていく。

■統合までのスケジュールは。

議決されたら統合準備委員会を立ち上げ、全てにおいてこちらで検討していく。

その委員会で学校名の変更が議題に出たら変更可能なのか。

甲府市とのやまなし県央連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議
スケジュールはどうなるのか。

■消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部改正

3月下旬に「連携中核都市圏ビジョン」の公表があり、令和5年4月以降連携事業をスタートする。
県との関わりは。

人員の確保は地域で苦勞されている。地域によつては必要な団員数を算出し組織の再編も行われ、平成17年には51個部あったのが現在は37個部となった。通常の消防活動は確保

総務文教常任委員会
◎小林真理子 ○中村勝彦
日向正 廣瀬明弘
高畑一幸 小野公秀
佐藤浩美 有賀公子
萩原哲也

常任委員会レポート



令和7年より塩山と統合する塩山北中・神金第2中

市営定住促進住宅

家賃の減額を行う



定住促進住宅一覧
(市HP)

厚生経済常任委員会を12月13日、21日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

●12月13日開催
■市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正

定住促進住宅は5階建てでエレベーターが無いが、5階の部屋と1階の部屋の家賃は同じである。5階に入居している高齢者の話を聞くと、5階までの上り下りが非常に大変とのことであるが、ハンデがある方に対して特別な対応で家賃を安価にすることができ

入居促進を目的にした家賃改定だが、今後他市も家賃を減額する動きになるのか問う。

他市も本市と同様に、今後適切な時期に不動産鑑定を依頼して、家賃の改定をすべきか、現状のままにすべきかを判断していくという回答を得ている。

家賃改定をすれば入居率が向上するのかわという調査や、需要の調査を行ったのか。

不動産鑑定の際、近隣の民間の状況、他市の家賃状況、入居率等も調査をしているが、将来的な需要に



令和5年4月から家賃が減額となる市営定住促進住宅
(写真は松里住宅)

●12月21日開催

■新型コロナウイルス感染症対策に伴う関係条例の特例に関する条例の一部改正

医師の年末年始休日手当が日額8万円加算される

通常支払う手当が月額30万円であり、それにプラス日額8万円を支給する。

他の保健事業等で医師に支払う1日の報酬がおよそ8万円であるため、この金額を設定した。

厚生経済常任委員会
◎平塚 悟 ○丸山国一
岡部紀久雄 青柳好文
高野浩一 飯島孝也
相沢俊行 矢崎友規

常任委員会レポート

エレベーターの設置については過去にも何度も検討したが、構造的に厳しいということと断念した経緯がある。4階、5階を引き

一般会計等予算審査特別委員会

10月21日
11月29日
12月16日
12月21日

急激な物価高騰に対して

追加施策・地域応援商品券



「令和4年度 甲州市地域応援商品券」について
(市HP)

一般会計等予算審査特別委員会を10月21日、11月29日、12月16日、21日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

●10月21日開催

■令和4年度一般会計補正予算(第7号)

図 価格高騰緊急支援給付金の給付スケジュールは。答 住民税均等割非課税世帯と家計急変世帯に12月下旬に支給予定。

図 追加の地域応援商品券の使用期限の延長を問う。答 9月定例会で決まった5000円に追加4000円分の商品券を合わせて送付するので、混乱を回避するため全て1月末日の期限とした。

●11月29日開催

■令和4年度一般会計補正予算(第8号)

図 勝沼中改修の工事請負費追加の理由を問う。答 特別教室のエアコン増設などによるエネルギー改修や掲示板新設等である。

●12月16日開催

■令和4年度一般会計補正予算(第9号)

図 通学路緊急対策推進計画補助金の内容を問う。答 小学校通学路5路線の区画線の整備に充当する。

図 高騰している光熱費と、街路灯や防犯灯をLED化する費用を比較した場合どちらが経済的か。答 比較して試算していない。LED化を進められるよう来年度予算に要求した。

図 市単独の赤ちゃんすくすく支援事業の利用状況は。答 出生数は減少しているが、ベビーベッド等の無料貸し出しの利用率は、平成24年度の30%から令和3年度は61%へ伸びている。

図 JAが建設中の塩山共選所の工事の現状を問う。答 資材納入の遅れで最大6月末までの工期延長の申し入れがあった。また、資材費高騰に対し、県とJAの協議で新たな補助金が創設された。

図 寄贈された50本の桜の移植の計画を問う。答 塩山ふれあいの森総合公園に移植し、「桜フェスタ」を3月に開催するなど、公園を桜の名所とする計画である。

●12月21日開催

■令和4年度一般会計補正予算(第10号)

図 在宅高齢者生活支援のふれあいペナント設置の要件を問う。答 65歳以上の虚弱な独り暮らしの高齢者または夫婦いづれかが虚弱な高齢者世帯が基本要件となる。ケアマネージャー等が状況を確認して判断する。

図 出産・子育て応援ギフトの対象者および内容は。答 令和4年4月1日以降に出産又は令和5年9月まで妊娠を継続した方が対



建設中のJA新塩山共選所

象。妊娠届け出の際に5万円、出産後の新生児訪問で面談し子育て応援ギフトの申請により5万円の給付をする。伴走型相談支援を行いながら、経済的支援も行う。

一般会計等
予算審査特別委員会
◎小林真理子 ○中村勝彦
日向正 廣瀬明弘
高畑一幸 小野公秀
佐藤浩美 有賀公子
萩原哲也

予算審査特別委員会レポート

公営企業会計等予算審査特別委員会

12月14日
12月21日

勝沼ぶどうの丘

2度にわたる補正予算提出



勝沼ぶどうの丘事業経営戦略(勝沼ぶどうの丘HP)

●12月14日開催

■令和4年度診療所事業特別会計補正予算(第2号)

図 今回購入する簡易ベッドで、有事の際に備えるベッド数はいくつになるか。答 現在、折りたたみベッドがない。発熱外来も行っている中でニーズがあると考え、3台購入する。

●令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

図 基金の支払準備金は十分足りている状況か。答 毎年剰余金が出ており、取り崩した経過も最近はなく、現状では足りている。

■令和4年度水道事業会計補正予算(第2号)

図 電気料金高騰による動力費の増額だが、水道料金を上げるような危機的状況になっているか。答 経費削減を全てしても尚、値上げをお願いしなければならぬ場合には、審議会における協議のプロセスを経る。

■令和4年度下水道事業会計補正予算(第2号)

図 流域下水道の管理運営負担金が増額しているが、どのような状況なのか。答 令和3年度の協議を経て令和4、5、6年の計画を立て、負担金を納める形になっている。

■令和4年度勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第2号)



勝沼ぶどうの丘は現状の経営状況と予算執行の的確な把握が求められる

●12月21日開催

■令和4年度診療所事業特別会計補正予算(第3号)

図 発熱外来は外で診察とすることだが、冷え込みも強く重労働となる働く側の体制は守られているのか。答 屋外施設にストープを設置するなど暖を取っての診療環境が整えられると認識している。

■令和4年度勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第2号)

図 補正後予算は約7億7400万円となり、現状の売上は6億1000万円とのことだが、妥当な数字か。答 12月は7000万円超の売上見込みで、残り3カ月間で、月3000万円ずつは十分可能である。

公営企業会計等
予算審査特別委員会
◎平塚 悟 ○丸山国一
岡部紀久雄 青柳好文
高野浩一 飯島孝也
相沢俊行 矢崎友規

※供給される高電圧の電気を施設で使用できる低い電圧に変換する設備のこと

アンケートの内容と回答用紙（FAX番号：0553-32-3122）

選択問題は、数字に○を、自由記述はご意見等をご記入をお願いします。

問1 お住まい

1. 甲州市内 2. 甲州市外

問2 年齢

1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代
-
6. 60代 7. 70歳以上

問3 性別

1. 男 2. 女 3. 未回答

問4 関心の高かった記事はどれですか。（複数回答可）

1. 特集①12月定例会、臨時会（10月）レポート（P2～5）
-
2. 議会広報68号アンケート結果（P6） 3. 一般質問（P7～15）
-
4. 常任委員会レポート（P16、17） 5. 予算審査特別委員会レポート（P18、19）
-
6. 4コマ漫画（裏表紙） 7. 輝く甲州市民（裏表紙）
-
8. 特になし 9. その他（ ）

問5 工夫や改善が必要な記事はどれですか。（複数回答可）

1. 特集①12月定例会、臨時会（10月）レポート（P2～5）
-
2. 議会広報68号アンケート結果（P6） 3. 一般質問（P7～15）
-
4. 常任委員会レポート（P16、17） 5. 予算審査特別委員会レポート（P18、19）
-
6. 4コマ漫画（裏表紙） 7. 輝く甲州市民（裏表紙）
-
8. 特になし 9. その他（ ）

問6 工夫や改善が必要だと思うところを教えてください。（自由記述）

問7 議会広報紙において充実してほしい情報はありますか。（複数回答可）

1. 子どもでも分かる市議会情報 2. 追跡レポート～あの質問のその後～
-
3. 市議会の仕組み 4. 特になし 5. その他（ ）

問8 CATVの議会中継を見たことがありますか。（複数回答可）

1. 毎回見る 2. たまに見る 3. 気になる質問があるときに見る
-
4. 気になる議員のときに見る 5. 見ない 6. その他（ ）

問9 あなたが市議会に望むことを教えてください。（複数回答可）

1. 詳しい情報発信 2. 市政のチェック 3. 市民との意見交換会
-
4. YouTube等による動画配信 5. 特になし 6. その他（ ）

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

みんなの声で
親しみやすくわかりやすい
広報紙へ！！

甲州市議会広報に関するアンケート

この度は「甲州市議会広報69号」をご覧いただきありがとうございます。

このアンケートは、より良い広報を目指し、皆様からのご意見をいただくために実施するものです。

前号においても実施いたしましたが、引き続き実施してまいりますので率直なご意見をお聞かせください。ご回答いただきました内容は、今後の議会広報や議会活動の参考にさせていただきます。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、何とぞ趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。



アンケートの回答方法

下記のいずれかの方法にて回答をお願いします。

●インターネットによる回答

下記のURLまたは、QRコードの回答フォームからご回答をお願いします。

<https://forms.gle/k1ouea9CtoakNdrk7>

回答フォーム

●電子メールによる回答

アンケート内容を転記して、下記のメールアドレスまでお送りください。（写真も可）

gikai5040@gmail.com

●FAXによる回答

次ページの回答用紙を使い、
下記の番号までお送りください。

0553-32-3122

回答期限

令和5年2月28日（火）まで



一之瀬高橋地区の道祖神祭りである「春駒」が、1月7日に甘草屋敷で行われました。家内安全・無病息災を祈る華麗なザシ、太鼓や笛の音色が会場を鮮やかに彩りました。あたたかい雰囲気と楽しい笑い声で溢れ、皆さん楽しんでいました。



日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
			本会議 (開会)			
26	27	28	3/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		予備日	
12	13	14	15	16	17	18
	常任委員会 (厚生経済)	常任委員会 (総務文教)	予算審査 特別委員会 (一般会計・ 財産区会計)	予算審査 特別委員会 (一般会計・ 財産区会計)	予算審査 特別委員会 (特別会計・ 公営企業会計)	
19	20	21	22	23	24	25
	予算審査 特別委員会 (特別会計・ 公営企業会計)				本会議 (閉会)	

- 午前10時開会です。（日程変更はホームページ等でご確認ください）
- 市議会とはどなたでも傍聴できますので、ぜひ議会議場・委員会室（市役所本庁舎 3階）へお越しください。

十九限目

○月×日
(作)のえり



わたなべ きみこ
渡邊 公子 さん

勝沼町勝沼

勝沼小学校5年生

- 令和4年度明るい選挙啓発
ポスターコンクール
山梨県選挙管理委員会委員長賞

「お父さん、お母さんと一緒に選挙に行った時の事を思い出しながら、想いが空高くまで届くように、蝶をモチーフにして書きました。パソコンで文字の形を調べたり、おばあちゃんに色使いなどを教わりながら書きました。思いがけず良い賞をいただいたのでびっくりしました。来年もまた書きたいです。」と話してくれました。



アンケートにご協力をお願いいたします。

皆様により親しまれ、読みやすい紙面にするため、アンケートを実施しております。ご協力お願いいたします。

紙面20.21ページをご覧ください。

こ
ち
ら
編
集
室

■新年を迎え、みなさまいかがお過ごしでしょうか？
本年はうさぎ年。その跳躍する姿から「飛躍」「向上」に縁起の良い年とされています。昨年からの物価
ご意見、ご感想をお聞かせください。アンケートの回答をFAX、電子メール、またQRコードからご協力くださいますようお願いいたします。
(友)



アンケート
回答フォーム

■さて、前号より「甲州市

■議会議報編集委員会

ト」を実施しています。議

【編集委員長】飯島

ただけるよう、どのよう

【委員】
中村

れたかを、ありのままお伝

小野 公秀 佐藤

三、三月二十三日

不查全不录

甲州市議会広報No.69

発行 甲州市議会
 発行責任者 甲州市議会議長
 編集 議会広報編集委員会

〒404-8501 山梨県甲州市塩山上於曽1085番地1
TEL.0553-32-2111内線3111 FAX.0553-32-3122
メール gikajimukvoku@city.koshu.lg.jp

甲州市ホームページで
議会広報のバックナンバー
が読めます。

